

関係社外秘



チーム開発演習

シェアードショップ

通販システム

顧客要望まとめ

目次

1 はじめに	2
2 目的	2
2-1 システム開発のねらい	2
2-2 システム開発の背景	2
2-3 システムの利用者	3
3 要望一覧	4
3-1 アクセス関連	4
3-2 商品情報関連	4
3-3 ユーザ情報関連	4
3-4 オリジナル機能	4

1 はじめに

本書では、架空の顧客からの要望を記載しています。

初学者向け研修で利用することを考慮して、一般的な顧客からの要望よりも量と粒度を抑えてあります。ご注意ください。

2 目的

2-1 システム開発のねらい

顧客が利用できる通販システムを作成して、以下の点を達成したい。

- ・ 店舗の運営コストを削減したい
- ・ 顧客の利便性を向上させたい
- ・ 販売機会を増やしたい(店舗、Web システムの両方での販売)

2-2 システム開発の背景

シェアードショップは、とある地方の市町村に拠点を構えるセレクトショップである。

店頭にて多種多様な商品を販売しており、これまでの顧客は主に近隣の住民であった。また、商品、注文の管理は社内の商品管理システムで行っていた。

昨年末、店舗がマスメディアに取り上げられて以降、店舗へ足を運ぶ顧客が飛躍的に増大し、売り上げも右肩上がりとなっている。

商品管理システムを通販システムとして改良することで、課題解決を図る。

2-3 システムの利用者

利用者種別	説明
非会員 (顧客)	<ul style="list-style-type: none">・ 会員登録していない顧客、もしくはログインしていない顧客・ 商品の閲覧ができる
一般会員 (顧客)	<ul style="list-style-type: none">・ 会員登録済みの顧客・ 商品の閲覧、購入ができる・ 自分の会員情報を管理できる
運用管理者 (従業員)	<ul style="list-style-type: none">・ 店舗の運営、商品を管理するシェアードショップの従業員・ 商品情報を管理できる・ 会員情報を管理できる
システム管理者 (従業員)	<ul style="list-style-type: none">・ システムを管理するシェアードショップの従業員・ 会員情報を管理できる

3 要望一覧

以下に発注者から出た要望を記載する。

なお、要件定義書に要件としてまとめる際には、要望に含まれていないが Web サービスとして必要と思われる要件も考
えること。

3-1 アクセス関連

運用管理者、システム管理者が利用できる機能は顧客には利用させない。

3-2 商品情報関連

- ・顧客は、商品の一覧情報を新着順で閲覧できる
- ・顧客は、商品の一覧を売れ筋順でも閲覧できるようにする
- ・顧客は、商品の詳細情報を閲覧できる
- ・顧客は、商品をカテゴリで検索できる
- ・顧客は、欲しい商品を買物かごに入れておける
- ・会員登録された顧客のみ決済処理できる
- ・顧客は、下記 5 種類の支払い方法から選択できる
 - クレジットカード
 - 銀行振り込み
 - 着払い
 - 電子マネー
 - コンビニ決済
- ・顧客は、自分が注文した商品の一覧情報を閲覧できる
- ・顧客は、自分が注文した商品の詳細情報を閲覧できる

3-3 ユーザ情報関連

- ・非会員の顧客は、会員登録ができる
- ・会員の顧客は、自分の登録情報を閲覧できる
- ・会員の顧客は、自分の登録情報を変更できる
- ・会員の顧客は退会できる

3-4 オリジナル機能

- ・目的が達成できるようなオリジナル機能を 1 つ以上、実装してほしい